



●黄色(網線)で塗りつぶされた範囲
(土砂災害警戒区域)は、「土砂災害が発生した場合、住民の生命又は身体に危険が生じる恐れのある区域」です。
●赤色(網線)で囲まれた範囲
(土砂災害特別警戒区域)は、「土砂災害が発生した場合、建物に損害が生じ、住民の生命又は身体に著しい危険が生じる恐れのある区域」です。

凡例

- No 避難所
- 避難準備情報発表段階の避難経路
- 避難方向
- A 避難時注意事項
- a 避難道路の状況
- 等高線(5m)
- 等高線(10m)
- 土砂災害警戒区域(急傾斜地の崩壊)
- 土砂災害警戒区域(土石流)
- 土砂災害特別警戒区域(急傾斜地の崩壊)
- 豪雨浸水実績

避難所一覧

- 1 一時避難場所:
甘露台様御生誕地の家
- 2 一時避難場所:岡公民館

注 土砂災害避難情報と土砂災害予兆に注意
(レッド指定:著しい被害の恐れがある)



通常の人の歩く速さ(時速4km)で徒歩4分
災害時の避難の速さ(時速1.5km)で徒歩10分

豪雨時には、岡公民館にいったん集合し、天候の悪化を見据えて順次「甘露台様御生誕地の家」に避難してください。

A 深い水路。避難時に転落注意



B 豪雨時の避難では、道路冠水による危険性がある



d 一時避難場所:甘露台様御生誕地の家



e 一時避難場所:岡公民館いったん集合し、天候の悪化を見据えて順次甘露台に避難



- a 幅5m程度の道路
- b 幅5m程度の道路
- c 幅4m程度の道路。
河川の増水する前に、避難。

く
だ
さ
い
て
避
難
注
意
し
て
じ
さ
い
て



著しい被害の恐れがある土砂災害特別警戒区域内の住民の皆さんには、避難準備情報に基づき、土砂災害の予兆に注意して、早めに甘露台様御生誕地の家(豪雨時にはいったん岡公民館に集合)に避難してください。

土砂災害の種類



がけ崩れ・山崩れ

地面にしみ込んだ水分が土の抵抗力を弱め、弱くなった斜面が突然崩れ落ちる。日本で最も多い土砂災害で、人家の近くでも発生するため、逃げ遅れて犠牲になる人も多い。



土石流

谷や斜面にたまつた土や石、砂などが、大雨による水と一緒に一気に流れ出す。強大な威力と圧倒的なスピードで、進行方向にあるものを次々とのみ込み、壊滅させていく。



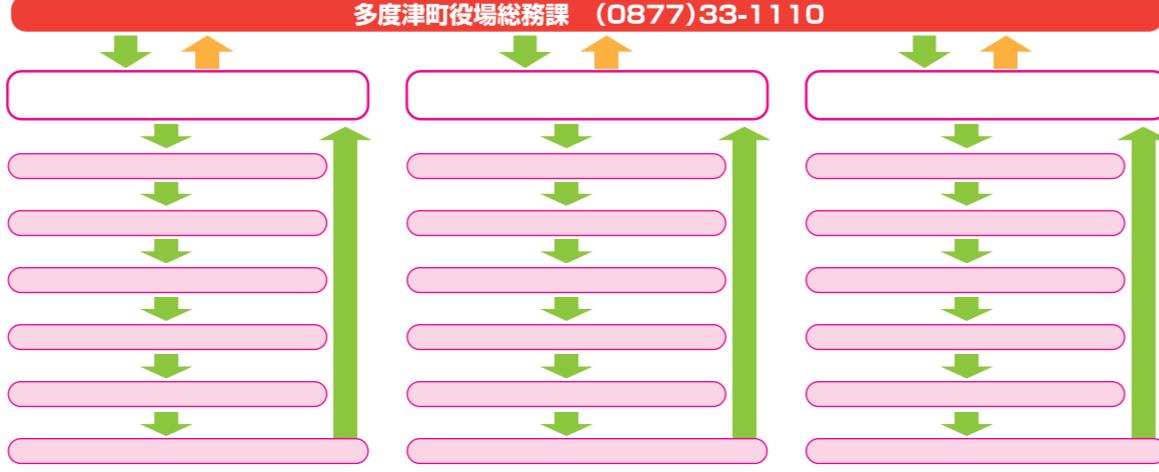
地すべり

脆弱な地質の土地に豪雨が降り、ゆるくなつた斜面の一部が地下水の影響と重力で下方へと移動する現象。一度に広範囲で発生するために、住宅や道路、鉄道などに大きな被害をおよぼす。

避難情報の伝達



土砂災害警戒情報・避難準備情報・避難勧告(指示)の連絡系統図



警戒区域における自主避難の呼びかけ

